



2011年11月18日

報道関係各位

TIS 株式会社

T I S、中堅一般ガス事業者向け料金／顧客管理システム構築ソリューション**「T I S 統合C I Sソリューション」を提供開始**

— 「Oracle Utilities Customer Care and Billing」を利用し、低コスト・短期導入で
基幹業務システムを構築。変化に対応できる柔軟性と拡張性も兼備—

ITホールディングスグループのTIS株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:桑野 徹、以下TIS)は、オラクルが提供するガス、電力、水道など公益業界向けアプリケーション製品群「Oracle Utilities」の料金・顧客管理アプリケーション「Oracle Utilities Customer Care and Billing」を中核としたソリューション「TIS 統合CIS (Customer Information System) ソリューション」を本日より提供開始することを発表します。

「TIS 統合CIS ソリューション」は、海外の公益企業への豊富な導入実績を持つ「Oracle Utilities Customer Care and Billing」にTISオリジナルテンプレートを組み合わせた、中堅一般ガス事業者向けの料金/顧客管理システム構築のためのソリューションです。日本への導入にあたっては、TISが国内商習慣を踏まえた各種約款対応や内税対応といった日本国内向けテンプレートを用意し、システム企画・導入コンサルティングからシステム導入、運用保守までお客様のシステムライフサイクル全領域をサポートします。

「TIS 統合CIS ソリューション」は以下のような特長を持っています。

1) 低コスト・短期導入

「TIS 統合CIS ソリューション」では、TISが独自開発した国内向けセットアップテンプレートや国内向け拡張機能テンプレートを活用して、「Oracle Utilities Customer Care and Billing」を基盤とした料金/顧客管理システムを構築します。これにより、スクラッチ開発と比較して、3~5割の低コストで最短6ヶ月という短期間でのシステム構築が可能になります。

2) 柔軟性

電力やガスの自由化など規制緩和や昨今の分散型エネルギー需要の高まりなど、中堅の一般ガス事業者には多くの“課題”と“変化”への対応が求められています。「TIS 統合CIS ソリューション」では、豊富なパッケージ機能とTISの長期的なサポートで、そうした競争環境の変化や事業環境の変化に対応するシステムの構築を実現します。

3) 拡張性

「TIS 統合CIS ソリューション」は、モバイル対応や経営情報システム連携、会計・購買・工事管理等の基幹業務ソリューションといったTISの各種ソリューションと連携する高い拡張性を備えています。

■背景

公益業界を取り巻く環境は、電力やガスの自由化など規制緩和にはじまり、昨今の分散型エネルギー需要の高まりなど大きく変化しており、特に中堅の一般ガス事業者には以下のような“課題”と“変化”への対応が求められています。

- ・ 他エネルギー及びガス事業者間での競争激化
- ・ お客様ニーズの多様化、高度化に対応する営業力強化
- ・ 自由化領域での値下げによる売上/利益の減少
- ・ 安全に対する要求の高度化
- ・ 分散型エネルギー需要への対応と更なる省エネへの取り組みの強化
- ・ 低炭素社会に向けた更なる取り組みの強化

これまで、日本国内の電力、ガス、水道など公益業界における料金/顧客管理システムの多くは受託開発もしくは国産パッケージが利用されてきました。しかし、それらの多くは縦割りシステムとなっており、「転居でお客様の情報がトレースできなくなる」「料金計算と機器販売情報が別管理である」などといった課題がありました。

そこで TIS は、海外で高い評価と数多くの実績を持つ日本オラクルの「Oracle Utilities Customer Care and Billing」を中核としたソリューション「TIS 統合 CIS ソリューション」で一般ガス事業者における変化に十分対応できる料金/顧客管理システムの実現を支援します。

「Oracle Utilities Customer Care and Billing」は、料金調定、機器販売、新エネルギー対応などお客様の販売・サービスに関する情報を一元管理し、中堅一般ガス事業者の営業戦略の高度化を実現します。また、拡張性、柔軟性に富んでいるため、公益業界を取り巻く大きな変化に迅速に対応することが可能です。日本への導入にあたっては、TIS が国内の商習慣を踏まえた各種約款対応や内税対応といった日本国内向けテンプレートを用意しスムーズなシステム導入を支援します。

■「TIS 統合 CIS ソリューション」のサービスの概要

今回TISが提供する公益業界向け基幹業務ソリューションでは、システム企画・導入コンサルティングからシステム導入、運用保守までお客様のシステムライフサイクル全領域をサポートします。

「Oracle Utilities Customer Care and Billing」は、「顧客管理」「営業とマーケティング」「フィールドワーク」「検針」「料金表管理」「請求」「支払い」「督促」といった一連の顧客管理機能と料金調定機能を一元管理します。「顧客」「支払情報」「契約」「需要場所」「設置場所」を相互に関連付けられた別のマスタとして管理することでメータ中心ではなく顧客中心の管理が可能です。

「TIS 統合CISソリューション」はセットアップテンプレートとアドオンテンプレートを用意しております。

「セットアップテンプレート」では中堅一般ガス事業者向けの標準セットアップを定義し、「アドオンテンプレート」は国内向け拡張機能を提供します。「アドオンテンプレート」は継続して充実を図っていきます。

※ 「TIS 統合CISソリューション」の詳細は、以下URLをご覧ください。

⇒ http://www.tis.jp/service_solution/cis/index.html

<今後の予定と展開、売上/販売目標>

2011年度中に公益業界向けのシステム導入コンサルタントを現在の7名から20名体制に増強し、公益業界への営業を強化します。

また、今後「Oracle Utilities Customer Care and Billing」をクラウド環境で構築した共同利用センターの立ち上げなどのサービス強化を図っていきます。さらに、公益業界向けの基幹業務ソリューションとして「Oracle Utilities」の取扱いラインナップを増やしていき、一般ガス事業者以外の公益業界全体への展開を図っていく予定です。

これらの取り組みにより、TISは今後3年間で、TIS 統合CISソリューションでの売上高20億円を目指します。

■ 日本オラクル株式会社のコメント

日本オラクル株式会社は、この度のTIS株式会社によるガス事業者向け「TIS 統合CISソリューション」の提供開始を歓迎いたします。TISは、1999年よりオラクルのERP製品「Oracle E-Business Suite」の取扱いを開始され、会計分野を中心とした企業の基幹系システムの導入・保守に加え、公益や流通業界における企業システムの導入実績を積み重ねてこられました。

TISがこれまで長年培ってきたアプリケーション導入のノウハウを活かし、TISのクラウドソリューションと「Oracle Utilities Customer Care and Billing」を組み合わせることで、公益業界のお客様のニーズに合致したソリューションになるものと期待しております。日本オラクルでは、引き続きTISを重要なビジネスパートナーと位置づけし、同社へのサポートを強化し、継続してまいります。

日本オラクル株式会社 副社長執行役員 アライアンス統括 志賀 徹也

■ オラクルについて

オラクルは、クラウド環境と皆様のデータセンターの両方においてハードウェアとソフトウェアが連携して稼働するよう設計します。オラクル(NASDAQ:ORCL)に関するより詳細な情報については、www.oracle.com をご覧ください。

<「Oracle Utilities」について>

Oracle Utilitiesは、電気・ガス・水道といった公益業界向けアプリケーション製品群です。料金/顧客管理アプリケーション「Oracle Utilities Customer Care and Billing」の他に、メーターデータ管理アプリケーション「Oracle Utilities Meter Data Management」などから構成されます。

◆TIS 株式会社について

2011年4月、ITホールディングスグループのTIS(株)、ソラン(株)、(株)ユーフィットが合併し「新生TIS」が発足しました。多彩なソリューションと国内トップクラスの総面積約10万㎡のデータセンターをフル活用し、SI受託開発からアウトソーシングサービス、クラウドサービスまで全方位型のITサービスをワンストップで提供してまいります。

◆IT ホールディングスグループについて

IT ホールディングスグループは、様々なお客様を IT で支援する IT エキスパート集団です。
進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 企画部 浄土寺/畠山

TEL : 03-5402-2133 FAX : 03-5402-2433 E-mail : info@tis.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 産業事業本部 エンタープライズビジネス事業部

エンタープライズビジネス営業部 増田

TEL : 03-5402-2020 FAX : 03-5402-2320 E-mail : cis@tis.co.jp